

平成26年度

広聴活動報告書

— 市民の声 —

平成27年7月

印西市

目 次

1. 広聴活動の種類	1
2. 市長への手紙	2
3. メールにおける意見・要望	7
4. 郵便・電話・FAX・来庁・要望書・それ以外の意見・要望	10
5. 市長談話室	12
6. 市民ふれあい懇談会（タウンミーティング含む）	16

1. 広聴活動の種類

1) 『市政ポスト』～市長への手紙～

「市政ポスト」は、市長への手紙として、皆様から意見・要望などをいただき、それをよく検討し、市の仕事に取り入れて住みよい印西をつくりたいという願いから実施しているものです。

「市政ポスト」は、市内各支所・出張所・公民館・コミュニティセンター計24カ所に設置してあります。

〔市政ポスト設置場所〕

- | | |
|--------------|-------------------------------|
| 1. 市役所本庁ロビー | 13. 総合福祉センター |
| 2. 船穂出張所 | 14. 保健福祉センター |
| 3. 中央駅前出張所 | 15. そうふけふれあいの里 |
| 4. 牧の原出張所 | 16. 印西市観光情報館（イオンモール千葉ニュータウン内） |
| 5. 小林出張所 | 17. 印旛支所 |
| 6. 中央公民館 | 18. 印旛公民館 |
| 7. 中央駅前地域交流館 | 19. 本埜支所 |
| 8. 草深ふれあい文化館 | 20. 本埜公民館 |
| 9. フレンドリープラザ | 21. 滝野出張所（本埜ファミリー館） |
| 10. サザンプラザ | 22. 岩戸出張所（印旛歴史民俗資料館） |
| 11. 永治プラザ | 23. 平賀出張所（平賀構造改善センター） |
| 12. 小倉台図書館 | 24. 松山下公園総合体育館 |

2) メールにおける意見・要望

ここでは、ホームページにおける「市のご意見ご提案」に寄せられた意見・要望を中心に、その他市のメールアドレスに寄せられた意見・要望を掲載しております。

3) 郵便・電話・FAX・来庁・要望書・それ以外の意見・要望

各団体や市民の皆様からいただいた要望書や、担当課から報告のあった意見・要望を中心に、寄せられた手段によって分類して内容を掲載しております。

2. 市長への手紙

[性質別件数]

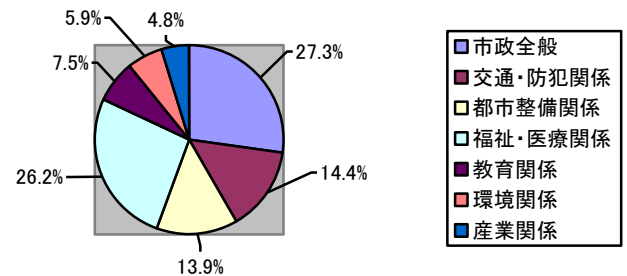
- ★ 市政全般 (51 件 27.3%)
 - ・ 市民サービス等について 28 件
 - ・ まちづくり等について 11 件
 - ・ 窓口等の対応について 12 件
- ★ 交通・防犯関係 (27 件 14.4%)
 - ・ バス・電車等について 18 件
 - ・ 防犯・防災等について 2 件
 - ・ 交通安全確保等について 7 件
- ★ 都市整備関係 (26 件 13.9%)
 - ・ インフラ整備等について 15 件
 - ・ 公園・街路樹等について 11 件
- ★ 福祉・医療関係 (49 件 26.2%)
 - ・ 子ども等について 5 件
 - ・ 高齢者等について 31 件
 - ・ 医療等について 3 件
 - ・ その他の福祉 10 件

- ★ 教育関係 (14 件 7.5%)
 - ・ 施設サービス等について 9 件
 - ・ 教育方針等について 4 件
 - ・ スポーツの振興等について 1 件

- ★ 環境関係 (11 件 5.9%)
 - ・ ごみ等について 3 件
 - ・ 環境の保全について 8 件

- ★ 産業関係 (9 件 4.8%)
 - ・ 施設サービス等について 4 件
 - ・ 商品の購入等について 5 件

《合計 187 件》



[所管別件数]

(2 課以上に関係するものは、各々の課に掲載)

総務部 (30 件)	
総務課	8 件
秘書広報課	19 件
管財課	1 件
防災課	1 件
情報管理課	1 件

市民部 (12 件)	
市民安全課	7 件
市民活動推進課	2 件
市民課	1 件
市民税課	1 件
国保年金課	1 件

環境経済部 (28 件)	
クリーン推進課	6 件
経済政策課	13 件
環境保全課	9 件

企画財政部 (23 件)	
企画政策課	22 件
まちづくり推進課	1 件

健康福祉部 (53 件)

社会福祉課	7 件
健康増進課	4 件
子育て支援課	3 件
保育課	3 件
介護福祉課	31 件
障がい福祉課	5 件

都市建設部 (48 件)

都市計画課	5 件
都市整備課	12 件
土木管理課	22 件
建設課	7 件
建築指導課	1 件
開発指導課	1 件

教育委員会 (25 件)

教育総務	10 件
学務課	5 件
生涯学習課	6 件
スポーツ振興課	2 件
指導課	2 件

水道部水道課	1 件
議会事務局	6 件
農業委員会	1 件
選挙管理委員会	2 件

2. 市長への手紙（市政ポスト設置場所別集計）

No.	設置場所	件 数
1	市役所本庁ロビー	59
2	船穂出張所	0
3	中央駅前出張所	8
4	牧の原出張所	2
5	小林出張所	3
6	中央公民館	0
7	中央駅前地域交流館	1
8	ふれあい文化館	0
9	フレンドリープラザ	2
10	サザンプラザ	0
11	永治プラザ	1
12	小倉台図書館	2
13	総合福祉センター	4
14	保健福祉センター	0
15	そうふけふれあいの里	0
16	印西市観光情報館（イオンモール千葉ニュータウン内）	38
17	印旛支所	6
18	印旛公民館	0
19	本埜支所	0
20	本埜公民館	0
21	滝野出張所（本埜ファミリア館）	0
22	岩戸出張所（印旛歴史民俗資料館）	0
23	平賀出張所（平賀構造改善センター）	0
24	松山下公園総合体育館	0
その他		61
合 計		187

市長への手紙における意見・要望

No.	件 名	No.	件 名
1	万葉公園の美化、木下地区の街灯増設、竹袋交差点付近ガードレール設置について	36	千葉ニュータウン中央駅南口の街灯設置について
2	古新田付近のスクールゾーン、ガードレール設置及びスクールバス運行について	37	学校へのエアコン設置について
3	そうふけふれあいの里校庭の樹木について	38	学校トイレの洋式化、ドライ化について
4	高齢者の地域コミュニティーについて	39	散歩コースの有料トイレ設置について
5	除染廃棄物の処理について	40	防災無線の取り扱いについて
6	子どもの使用方法について	41	千葉ニュータウン周辺の除草作業について
7	滝野ひょうたん池草刈り及びテニスコート修繕について	42	小倉台小学校通学バスの運行について
8	中央駅前公衆トイレの設置及びふれあいバスの路線延長について	43	印旛明誠高校行きバス運行について
9	北総線運賃について	44	庁舎駐車場内違法駐車車両について
10	小学校建設について	45	市政全般について
11	市の委任事務及び行政手続法根拠について	46	本埜公民館の施設改善について
12	いんざい君について	47	非核平和宣言都市について
13	小中学校エアコン設置について	48	市政全般について
14	小林出張所入口ドアについて	49	申請手続きの対応について
15	広報いんざい掲載記事について	50	県道の中央分離帯撤去について
16	職員の接遇について	51	市政全般について
17	職員の接遇について	52	竜服寺付近T字路の信号機設置について
18	マスコットキャラクターについて	53	ふれあいバスの運行について
19	アメリカオニアザミの処分について	54	市政全般について
20	市議会議員の政務調査費等の取り扱いについて	55	クリーンセンター移転及びふれあい懇談会について
21	マスコットキャラクターについて	56	市役所前大通りの樹木剪定時期について
22	北総線の運賃について	57	北総線運賃について
23	職員の接遇について	58	印旛明誠高校行きバス運行について
24	木下駅自由通路ベンチについて	59	児童の登下校時の配慮について
25	旧印旛高校跡地利用について	60	千葉ニュータウン中央駅ムクドリ対策及び除草作業について
26	木下小学校耐震工事について	61	市のPR物品販売について
27	障がい福祉制度について	62	北総線、ファミリー向け商業地、防犯、牧の原圏都市開発について
28	リフォーム補助事業について	63	ふれあいバスについて
29	市政全般について	64	●●中学校教諭について
30	草深ランプの早期の開通について	65	総合福祉センターお風呂について
31	国道464号線歩道の除草作業について	66	総合福祉センター利用者について
32	教職員の配置について	67	医療費制度について
33	通学路の道路整備について	68	市政全般について
34	除染作業について	69	印旛地区の除草作業について
35	県道の歩道整備について	70	国道464号線沿いの不法投棄について

No.	件 名	No.	件 名
71	子宮頸がん乳がん検診の場所変更について	106	図書館の利用及びバス路線の新設について
72	ふれあいバスについて	107	印旛地区及び本埜地区の道路整備について
73	クリーンセンター用地について	108	図書館の利用時間について
74	職員の接遇について（お礼）	109	障がい児の生活用具について
75	木下東●丁目の除草作業について	110	市政全般について
76	印旛日大駅前駐輪場について	111	市政全般について
77	東の原公園について	112	市政全般について
78	職員の接遇について	113	集会所の使用について
79	総合福祉センターお風呂について	114	横断歩道のくぼみ修繕について
80	総合福祉センターお風呂について	115	指定喫煙場所について
81	ゴミ減量化について	116	●●中学校教諭について
82	市政全般について	117	小林駅舎について
83	総合福祉センターお風呂について	118	北総線について
84	市政全般について	119	白鳥の郷について
85	ふれあいバスについて	120	ふれあいバスについて
86	郵便局誘致について	121	●小付近の防犯灯設置について
87	総合福祉センターお風呂について	122	心身障害者施設通所に係る交通費助成について
88	総合福祉センターお風呂について	123	北千葉道路改善について
89	総合福祉センターお風呂について	124	中根地区の開発について
90	選挙人名簿について	125	小林駅周辺の環境整備について
91	ふれあいバスについて	126	太陽光発電について
92	市政全般について	127	保育園の入園制度について
93	保育園の入園について	128	議会及び改革推進特別委員会などの閲覧方法について
94	観光情報館開館時間について	129	●●小学校前の歩道段差の改善について
95	バス通りプランター剪定について	130	いんざい君のグッズ販売について
96	リハビリ病院の誘致について	131	横断歩道のくぼみ修繕について
97	総合福祉センターお風呂について	132	障害福祉計画策定委員会の資料について
98	ふれあいバスについて	133	生活環境の改善について
99	図書館内の設備仕様について	134	職員の採用方法について
100	職員の接遇について	135	平賀地区の排水路の改良について
101	総合福祉センターお風呂について	136	横断歩道のくぼみ修繕について
102	北千葉道路の速度規制について	137	非常勤職員の採用方法について
103	歩道整備について	138	総合福祉センターお風呂について
104	子育て支援センター予定表掲示場所について	139	総合福祉センターお風呂について
105	ふれあいバスについて	140	総合福祉センターお風呂について

No.	件 名	No.	件 名
141	総合福祉センターお風呂について	165	こども・子育て会議について
142	道路麵表示の安全対策について	166	印西中学校新入学生への交通安全講習会について
143	総合福祉センターお風呂について	167	ふれあいバス及び学級数について
144	総合福祉センターお風呂について	168	市議会議員の報酬について
145	総合福祉センターお風呂について	169	市政全般について
146	総合福祉センターお風呂について	170	ふれあいバスについて
147	総合福祉センターお風呂について	171	戸神台付近の道路白線の引き直しについて
148	総合福祉センターお風呂について	172	百貨店などの大型商業施設誘致について
149	総合福祉センターお風呂について	173	フリーマーケット開催について
150	総合福祉センターお風呂について	174	印西クリーンセンター移転について
151	総合福祉センターお風呂について	175	市内危険個所の安全対策について（市道）
152	総合福祉センターお風呂について	176	次世代育成支援対策地域協議会について
153	総合福祉センターお風呂について	177	地域福祉計画推進委員会会議について
154	総合福祉センターお風呂について	178	職員の接遇について
155	総合福祉センターお風呂について	179	北総線及びふれあいバスについて
156	総合福祉センターお風呂について	180	動物の死骸について
157	総合福祉センターお風呂について	181	選挙及び職員の接遇について
158	総合福祉センターお風呂について	182	水道管の新設について
159	マラソン大会の開催について	183	公園の新設について
160	職員の接遇について	184	ふれあいバスについて
161	健康ポイント制度導入予定について	185	草深地区の屋外ゲームパークについて
162	横断歩道のくぼみ修繕について	186	東京オリンピック誘致について
163	議会関係の会議録閲覧について	187	市政全般について
164	市議会及び市政全般について		

3. メールにおける意見・要望

[性質別件数]

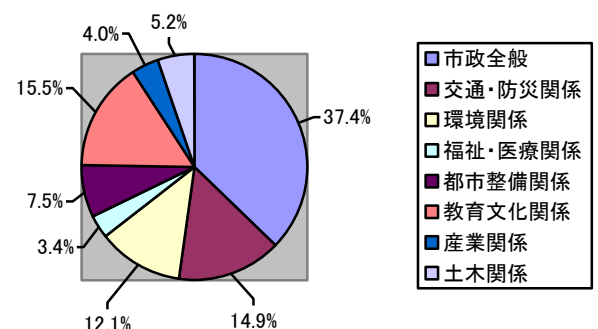
- ★ **市政全般** (65 件 37.4%)
 - ・ 窓口等の問い合わせについて 33 件
 - ・ 窓口、業務等の改善について 12 件
 - ・ その他サービスについて 20 件
- ★ **交通・防災関係** (26 件 14.9%)
 - ・ 防犯・防災について 8 件
 - ・ バス・電車等について 7 件
 - ・ 安全の確保等について 6 件
 - ・ 自転車等について 5 件
- ★ **環境関係** (21 件 12.1%)
 - ・ 業務等問い合わせについて 5 件
 - ・ 環境指導等について 16 件
- ★ **福祉・医療関係** (6 件 3.4%)
 - ・ 保育・子育てについて 6 件
- ★ **都市整備関係** (13 件 7.5%)
 - ・ 市の開発等について 5 件
 - ・ 公園、墓地等について 8 件

- ★ **教育文化関係** (27 件 15.5%)
 - ・ 業務等問合せについて 14 件
 - ・ 小中学校について 4 件
 - ・ 公共施設等について 9 件

- ★ **産業関係** (7 件 4.0%)
 - ・ 商工観光等について 7 件

- ★ **土木関係** (9 件 5.2%)
 - ・ 道路、歩道等について 9 件

《合計 174 件》



[所管別件数]

総務部 (54 件)

総務課	2 件
秘書広報課	49 件
情報管理課	1 件
防災課	1 件
管財課	1 件

市民部 (19 件)

市民活動推進課	6 件
市民安全課	7 件
市民税課	1 件
国保年金課	3 件
納税課	2 件

環境経済部 (26 件)

クリーン推進課	2 件
農政課	2 件
環境保全課	15 件
経済政策課	7 件

企画財政部 (10 件)

企画政策課	9 件
財政課	1 件

都市建設部 (40 件)

都市計画課	2 件
都市整備課	11 件
土木管理課	19 件
建設課	4 件
建築指導課	1 件
営繕課	3 件

健康福祉部 (17 件)

社会福祉課	1 件
介護福祉課	1 件
健康増進課	13 件
子育て支援課	1 件
障がい福祉課	1 件

教育委員会 (40 件)

教育総務課	7 件
指導課	4 件
学務課	4 件
生涯学習課	7 件
スポーツ振興課	16 件
水道部水道課	2 件

議会事務局

印旛支所	4 件
中央駅前地域交流館	1 件

メールにおける意見・要望

NO.	件 名	NO.	件 名
1	電気自動車の補助について	51	公園の利用方法について
2	ふれあいバスについて	52	永代供養墓について
3	側溝のグレーチングについて	53	エアコン設置について
4	障害者スポーツイベントについて	54	エアコン設置について
5	マンション管理について	55	プラウドの街路樹の毛虫駆除について
6	消費税改革について	56	旧印旛村の体制について
7	消費税改革について	57	障害者スポーツイベントについて
8	公園内設備について	58	広報紙について
9	隣地樹木伐採補助について	59	旧印旛村の体制について
10	病院一覧の開示について	60	障害者スポーツイベントについて
11	小・中学校へのエアコン整備について	61	印西総合病院の実態について
12	障害者施設のスタッフ対応について	62	戸神台地区の学区割について
13	歩道上の修繕について	63	議会だより記載内容について
14	公共料金の支払い方法について	64	テニスコート不具合について
15	街灯補修について	65	旧印旛村の体制について
16	公共料金の支払い方法について	66	印旛支所解体工事について
17	小学校増設について	67	印旛支所解体工事について
18	旧印旛飛行学校について	68	印西総合病院の実態について
19	歩行者の完全確保について	69	印西総合病院の実態について
20	駐車場整備について	70	個人病院の給与未払いについて
21	ホームページの閲覧方法について	71	市内の公園管理について
22	職員の接遇について	72	印西総合病院の実態について
23	北千葉道路について	73	資格所有者の積極的活用について
24	特定外来種生物駆除について	74	違法看板の撤去について
25	ふれあいバスについて	75	戸神台地区の学区割について
26	行政回覧物について	76	旧印旛村の体制について
27	印西霊園及び巡回バスについて	77	広報紙掲載について
28	行政回覧物について	78	北総交通バスの時刻表について
29	子供乗せ自転車の貸し出しについて	79	公共施設の休館日について
30	ドラマの撮影場所について	80	北環状線の交通渋滞について
31	街灯負点灯の修繕について	81	市内赤水発生の処理状況について
32	国民年金の学生納付について	82	市内赤水発生の処理状況について
33	広報について	83	地方創生スキームについて
34	ご当地ナンバーについて	84	スカイライナーについて
35	性同一性障害について	85	旧印旛村の体制について
36	斜面地の管理方法について	86	地域象徴における地域活性化について
37	印刷機の契約等について	87	燃料電池車について
38	もとの幼稚園バス運行経路について	88	歩道補修について
39	市道の安全対策について	89	介護保険料還付通知について
40	青少年健全育成大会の対応について	90	AEDの活用について
41	テニスコート修繕について	91	教育現場のタブレット端末導入について
42	マスコットキャラクターについて	92	民家前の除草作業について
43	故郷納税について	93	市の特産品について
44	市長談話室について	94	サザンプラザ運営協議会について
45	印旛支所解体工事について	95	街路灯の不具合について
46	中平橋の整備について	96	サザンプラザ運営協議会について
47	公園の利用方法について	97	公共施設の開館時間について
48	財政規律回復について	98	市内幹線道路の白線の引き直しについて
49	道路の補修について	99	防犯カメラの設置について
50	公園管理方法について	100	消費税重複負担について

NO.	件 名	NO.	件 名
101	小学校の放射性物質の撤去について	138	夜間休日診療について
102	牧の原駅前の商業施設誘致について	139	薪ストーブの煙公害について
103	採石置の保管状況について	140	公園のスポーツ遊具設置について
104	フットボールセンター誘致について	141	地域コミュニティ支援サービスについて
105	印旛支所の解体工事について	142	障害者スポーツイベントについて
106	サークル団体の広報協力について	143	駐輪場のイタズラについて
107	職員の接遇について	144	市内の電波障害について
108	国道の信号機について	145	職員の接遇について
109	故郷納税と共同墓地について	146	市内公園の使用方法について
110	大型車の交通規制について	147	テニスの壁打ちコートについて
111	スマートフォンのコンテンツ作成について	148	成田線について
112	障害者スポーツイベントについて	149	障害者スポーツイベントについて
113	障害者スポーツイベントについて	150	消防団について
114	産業際について	151	子供プレーパークについて
115	スポーツ施設予約について	152	草深の森での犬の放し飼いについて
116	サイクリングロードの除草作業について	153	印旛沼関連について
117	市民活動支援センター利用時間について	154	広報紙の募集方法について
118	市政全般について	155	瀬戸地区の異臭について
119	公園の街灯設置について	156	所得証明書について
120	男女平等、共同参画について	157	印旛沼関連について
121	ふれあいバスについて	158	印旛沼関連について
122	旧印旛村の体制について	159	印旛沼関連について
123	レンタルサイクルについて	160	広報紙の発送方法について
124	職員の接遇について	161	いんざい君の著作権について
125	ヘルプマーク導入について	162	成人式について
126	図書館利用について	163	●●●●クリニックの対応について
127	地域創生推進施策について	164	印旛沼関連について
128	テニスコート予約について	165	自転車駐輪場の職員対応について
129	広報紙の電子書籍化について	166	図書館の返却方法の改善について
130	打瀬船の活用について	167	戦後70年と憲法9条について
131	打瀬船の活用について	168	西の原中学校の放射線量について
132	ホームページの自治体マップについて	169	広報いんざい特別号について
133	小林大門下付近の街灯設置について	170	広報いんざい特別号について
134	印旛支所駐車場利用について	171	草深公民館の前の喫煙所について
135	印旛沼及び公共施設での釣りについて	172	旧印旛村の体制について
136	小中学校の制服販売について	173	佐倉市朝日健康マラソン大会について
137	平原クリニックの閉鎖について	174	食品廃棄物処理機について

4. 郵便・電話・FAX・来庁・要望書・それ以外の意見・要望

電話における意見・要望

NO.	件 名	NO.	件 名
1	広報紙掲載の●●●●●●ガイドについて	34	100条委員会について
2	印西斎場職員の対応について	35	落ち葉について
3	職員の接遇について	36	ポイ捨て監視員の接遇について
4	平成26年度固定資産税の課税について	37	広報の郵送方法について
5	牧の原宝保育園付近の防砂ネットについて	38	滝野地区の健診について
6	固定資産税の上昇と自治会補助金について	39	小林駅舎の仮設橋について
7	吉高の大桜の警備対応について	40	交通事故の件について
8	施設利用の申請書について	41	道路の舗装について
9	市長談話室での職員紹介について	42	教育相談について
10	子ども医療費の償還払いについて	43	市役所北側駐車場出口の標識について
11	交付金・補助金改正に伴う申請書の提出について	44	まちづくりについて
12	子ども医療費の償還払いについて	45	保育園入園について
13	納付書の住所変更及び届出書について	46	職員の接遇について
14	グーグルマップの訂正について	47	●●中野球部の広報について
15	職員の接遇について	48	学童クラブの保育園開始時間について
16	職員の接遇について	49	町内会長・自治会長の名簿掲載について
17	職員の接遇について	50	いんざい正直ニュースの内容について
18	道路看板の撤去について	51	学童クラブの保育園開始時間について
19	少子化問題への取組について	52	学童クラブの保育園開始時間について
20	100委員会の周知方法について	53	オリンピック誘致について
21	子どもの安全対策について	54	住宅リフォーム補助金について
22	100条委員会について	55	3月15日号・特別号の内容について

来庁における意見・要望

NO.	件 名	NO.	件 名
1	市民提案決定書の受け取り拒否について	11	職員の接遇について
2	住民票・印鑑証明書の発行について	12	道路の除草作業について
3	ムクドリ対策について	13	旧印旛支所の解体工事について
4	プール開放について	14	シルバー人材センターの要望について
5	自転車マップについて	15	市政全般及び職員の接遇について
6	延滞図書の貸し出しについて	16	生活保護申請について
7	雑誌の貸出期間及び延長について	17	職員の接遇について
8	職員の接遇について	18	隣家の植木落ち葉の指導について
9	秋のゴミゼロ運動について	19	各学校等の駐車料金制度導入について

要望書として受理した案件

NO.	件 名
1	温水センターの存続に関する要望について
2	2014年連合千葉東葛地域協議会政策制度要求書について
3	路線バス運航に関する陳情書について
4	除雪に関する陳情書について
5	放射性物質を含むごみ焼却灰搬出に際しての要望について
6	貸切バスの新しい運賃・料金制度実施に伴う制度遵守の要望書について
7	学校図書館への新聞配備についてご協力お願いについて
8	「印西市都市計画法に基づく開発行為等の許可の基準に関する条例」第5条の(3)及び第2項の削除を求める要望書について
9	ゴルフ場利用税の廃止を求める要望書について
10	交通安全施設設置要望書について
11	要望書の提出について(千葉県測量設計業協会)
12	要望書(千葉県建設関連業委託業務団体)について
13	平成27年度学校図書館施策についてのごお願いについて
14	平成26年度予算に対する要望書の提出について
15	平成26年度予算要望書について
16	要望書(吉高台団地自治会)について
17	要望書(高花団地)について
18	女性の登用に関する要望書について

F A Xとして受理した案件

NO.	件 名
1	水道管事故の対応について

その他として受理した案件

NO.	件 名
1	戸神台歩道修繕について
2	市民提案「大気汚染の観測の充実」について
3	市民提案「市民参加条例施行規則第14条の改正」について
4	千葉ニュータウン駅前出張所の駐車車について(知事への手紙より転送)
5	千葉ニュータウン駅前出張所付近の信号無視について(知事への手紙より転送)
6	無料駐輪場の復活要望について(知事への手紙より転送)

5. 市長談話室

市民のみなさんが気軽に市長と会い、生の声を伝えることができるよう、毎月、市役所3階市長応接室、印旛支所・本埜支所のいずれかで市長談話室を開催しています。

開催日時及び会場については、市ホームページ、広報いんざいでお知らせしています。

平成26年度は下記のとおり実施しました。

「市長談話室」

実 施 日	会 場	時 間	訪問者数	件 数
4月22日（火）	市 長 応 接 室	10：00～12：00	10人	4件
5月19日（月）	ふれあいセンターいんば	14：00～16：00	12人	3件
6月24日（火）	本 埜 支 所	10：00～12：00	1人	1件
7月16日（水）	市 長 応 接 室	10：00～12：00	7人	5件
8月19日（火）	ふれあいセンターいんば	10：00～12：00	4人	3件
9月29日（月）	本 埜 支 所	14：00～16：00	0人	0件
10月21日（火）	市 長 応 接 室	10：00～12：00	3人	3件
11月10日（月）	ふれあいセンターいんば	14：00～16：00	5人	3件
12月 8日（月）	本 埜 支 所	14：00～16：00	中止	中止
1月23日（金）	市 長 応 接 室	10：00～12：00	1人	1件
2月13日（金）	ふれあいセンターいんば	10：00～12：00	3人	3件
3月16日（月）	本 埜 支 所	14：00～16：00	1人	1件
11回			47人	27件

<会場別>

会 場	回 数	訪問者数	件 数
市 役 所 本 庁 舎	4	21	13
ふれあいセンターいんば	4	24	12
本 埜 支 所	3	2	2

市長談話室における意見・要望

[illegible]

[illegible]

10. 市民ふれあい懇談会

滝野シニアクラブ要望型地区懇談会（滝野ファミリア館）での質疑内容

実施期日-平成26年8月16日・午前10時～正午

参加人数-22人

	意見・要望など	市長の発言
1	(全体) クリーンセンター移転計画の検討状況について	現在、印西地区環境整備事業組合の次期中間処理施設整備事業用地検討委員会により、5箇所武西、岩戸、吉田、滝、現在地の候補地の審査が進んでおります。 8月3日に開催された第13回会議までに、用地条件の1次審査、生活環境や自然環境の保全等の2次審査が終了しております。 また、6月から7月末にかけまして、各候補地の周辺にお住まいの方々を対象に、周辺住民意見交換会を15回開催してきたところです。 今後の予定といたしましては、用地検討委員会により、意見交換会での各地域の意見や施設整備費用の比較となる経済性などを加味した3次審査を、8月24日から行い、9月21日頃に全ての審査が終了する予定となっております。 用地検討委員会では、印西地区の住民を対象に9月28日に審査結果報告会を開催し、9月末には用地検討委員会から組合管理者へ審査結果が答申される予定となっております。 その後、正副管理者により建設候補地を決定した後、候補地の周辺にお住まいの方々と様々な協議を行いまして、合意形成ができた時点で建設予定地として決定することになっております。 次期中間処理施設は、環境アセスメントに4年、建設工事に3年程度要し、また機種選定等にも期間を要するため、その間、ごみ処理を安心、安全に行うため国の交付金を受けて、基幹的設備改良工事を行う手続きを進めております。 なお次期施設が完成後は、速やかに新施設でごみ処理を行うよう進めております。
2	(全体) 滝野循環バスによる千葉ニュータウン中央駅行き直行ルートの新設について	滝野循環バスについては、北総交通株式会社が運行しておりますことから、運行事業者である北総交通株式会社にこのたびの要望をお伝えさせていただきます。
3	(全体) 滝野地区商業地域の誘致活動についての将来性について	市としましては、滝野地区の皆様が日常生活をするうえで、この地区に生活利便施設は必要不可欠であると認識しております。 都市再生機構に確認しましたところ、滝野プラザ跡地へ商業事業者からの引き合いがあるとのことですが、具体的な進展なく、今後の販売スケジュールは未定であるとのことでした。市としましては、滝野地区の皆様の生活利便性向上のため、生活利便施設が早期立地となるよう関係機関へ働きかけてまいりたいと考えております。

4	(全体) 北総線の値下げ交渉等の状況について	北総線の値下げ交渉等の状況については、昨年12月に、千葉県に対して「合意書」に基づき、運賃問題について関係者が一同に会した「協議」の開催について、千葉県の仲介役を期待し、私と白井市長で沿線6市長が署名した千葉県知事あての要請書「北総線運賃問題にかかる協議の場の設置について」を提出しようとしたしました。 しかしながら、千葉県は「環境が整っていない」として受け取りを拒んだことについては、広報いんざい特別号（平成26年1月15日発行）で皆様にご報告をさせていただいたところでございます。その後、4月10日、千葉県より関係者間での協議の場ということで出席要請があり出席をいたしました。その協議の中で、北総鉄道株式会社の●●社長から、「関係自治体負担の年●億円部分について、運賃を回復する」と発言がありましたが、これは到底受け入れできるものではなく、強く反発し、沿線6市において協議の継続を求めました。 その後、4月16日に森田知事が「家計に直接影響がある通学定期だけは、現状の25%を10年間堅持してほしい」として、親会社である京成電鉄の●●会長と会談し、県企業庁が経営支援の名目で北総鉄道に貸し付けている約●●億円と、この5年間に発生する約●億円の利息の返済開始を本来の28年度から33年度に先送りする案を提示いたしました。 これを受け、京成電鉄側は、償還開始時期が延長されれば、その間の返済資金を経営資金に充てることが可能になるということを検討し、現行の値下げの中で下げ幅が最も大きい通学定期25%を10年間維持することで合意いたしました。この合意を受けて、翌日の4月17日には、千葉県より第2回目の関係者間での協議の場ということで、急遽出席要請があり出席をいたしました。 協議では、北総鉄道から運賃の値下げ幅を、普通運賃4.9%から2.7%に、通勤定期が1.1%から0.6%に縮小するが、通学定期は25%を10年間維持するという意向が示されました。 私としては、普通運賃、通勤定期も現行の値下げ幅を維持して欲しいという思いはございましたが、値下げのための補助金を支出しないで家計の負担が大きい通学定期の現行運賃の継続という点を考慮し、沿線6市とともに異議ないものとなりました。 今後につきましては、会議後、北総鉄道の●●社長は、「今後とも地元自治体の声に謙虚に耳を傾けながら経営に当たっていききたい」と考えを示していることから、去る6月に開かれた株主総会においても運賃値下げに関する質問をしてきました。いずれにいたしましても合意期間が終了する平成27年度以降についても、北総線の運賃の値下げが安定的に継続されるよう努力してまいりたいと考えております。
5	(全体) アクセス特急の印西牧の原駅停車について	印西牧の原駅へのアクセス特急の停車は、当該駅を利用される皆様の利便性の向上や印西牧の原駅圏全体の発展に大きく寄与するものであると認識しております。 本年1月に、京成電鉄株式会社の役員が市を訪問した折にも、アクセス特急の印西牧の原駅停車について、担当部長よりお話をさせていただいたところでございます。 現在のところ、印西牧の原駅へのアクセス特急停車については、その予定がない状況でございますが、今後とも、印西牧の原駅の利用状況等も把握しながら、様々な機会を捉え、引き続き、アクセス特急の印西牧の原駅停車について京成電鉄株式会社に対し働きかけてまいりたいと考えております。

6	(全体) がん検診(子宮がん、子宮頸がん)の場所を本埜ファミリア館での再開について	現在、市では子宮がんについては、子宮頸がん検診のみ実施しております。 子宮頸がんについては、女性特有のがん検診であるため検診を受ける時期の条件があります。 また、集団検診については、毎年2, 200名ほどの方が検診を受診していただいておりますが、検診車1台あたり300名の受診者を見込みながら検診車を確保する必要があり、限られた日数の中で、より多くの市民の方に受診していただくため、駐車場の確保等を考慮しながら地区外からの受診も可能となるような検診会場の設定が必要となります。 本埜ファミリア館については、平成23年度までは隣接した場所のURの土地を駐車場として借用し、検診を実施していました。 しかしながら、平成24年度にURから借用していた土地を売却予定ということで、借用できなくなりました。 市といたしましては、皆様が安全かつ適切に検診を受診していただく為の対応策として、新たに、集団検診会場として電車やバスの利用が可能な中央駅前地域交流館を加えるとともに、中央保健センターでの実施回数を増やしました。 また、個別検診についても、滝野地区の近隣にある「みらいウィメンズクリニック」や「印西総合病院」と契約する等、個別検診が実施可能な医療機関を増やし、より受診しやすい環境づくりに努めてまいりました。 ご質問の、本埜ファミリア館での子宮頸がん検診の再開は、駐車場問題等で大変難しいものと考えますが、引き続き皆様が検診を受けやすい体制づくりに努めてまいりますので、今後とも市の検診事業にご理解をいただけますようお願いいたします。
7	(全体) 郵便局の牧の原地区への設置またはATMの設置についての取り組みについて	市としましても、印西牧の原駅圏の郵便局の必要性は認識していることから、日本郵便株式会社に対し、市として要望書を提出しております。 また、郵便局誘致に向けた地域市民の署名活動等もありましたことから、市役所に日本郵便株式会社担当者を迎え、滝野地区や牧の原駅南地区の代表者から要望書等を添え、直接、郵便局の必要性を伝えてもおります。 日本郵便株式会社から、印西牧の原駅圏に開局が決定したとの報告はございませんが、現在、開局に向けて条件整理や検討作業を行っている状況とのことです。 私も、市長となり日本郵便株式会社本社へ、直接、早期開局の働きかけをし、また、さまざまな場で、関係者の方々に要望をお伝えし、お願いしているところです。 今後も開局に向け、日本郵便株式会社に働きかけをしてまいりますので、ご理解願います。 次に、ATMの設置でございますが、ATMにつきましても、日常生活をするうえで、必要不可欠であると認識しております。 先ほど申し上げましたが、滝野地区の皆様の生活利便性向上のため、生活利便施設が早期立地となるよう関係機関へ働きかけをしていく中で、ATMの設置につきましても申し入れてまいりたいと考えております。

8	(市民A) 滝野ファミリア館で子宮頸がん等の検診の再開を強く要望しているが、駐車場問題という市長回答がありましたが、具体的にどんな問題だったのか。 また、9月19日に本埜保健センターで検診があるが、滝野地区の住民は、本埜保健センターで検診を受けるようになってい る。高齢者が、自転車で保健センターに行く場合、道が危ない、また、熱中症にでもなったら市は責任をとれるのか。市は、本埜保健センター行きの検診専用のバスを出すか無料でタクシー券を配布すべきではないか。合併前まで滝野ファミリア館で実施していたものを合併と同時に場所を変更するのは滝野の住民を軽視しているのではないか。	(市長) 苦情の問題は、検診にこられた方の路上駐車などがあったと聞いている。他の検診が滝野ファミリア館で実施しているという事ならば、市民の声を大事にし、サービスの低下にならないよう担当課に指示をする。 場所を変更した詳しい経緯については、担当課長からお答えさせていただく。 (健康増進課長) 駐車場につきましては、URの借地を利用していました が、UR側から借用地を売却するため借用不可との報告がありました。駐車場確保のため、他の場所も検討させていただきましたが、駐車場の確保困難なこともあり、場所を平成24年度から変更させていただきました。先ほどご指摘いただいた図書館前の芝生については、車両が往来する際の安全対策の問題などもあり、駐車スペースとしての使用は難しいものと考えておりますが、検診に来られる滝野地区の住民の方の利便性を考え、今一度、検診場所について再検討させていただきます。しかし、今年度につきましては、検診バスの予約等もごさいますので、検討はさせていただきますが、場所等の変更は難しいと考えておりますのでご理解ください。
9	(市民B) バスについては、民間のバスではなく市が所有している観光バスやマイクロバスを使用すれば可能なことだと思うが使用できないのか。	(健康増進課長) 市の所有するバスの予約状況も確認はさせていただきながら、検診会場までの移動手段に地域格差がでないよう検討させていただきます。
10	(市民C) クリーンセンターの移転場所について、市長公約の中でも住宅密集地には建設はしないとなっているが、市長の考えを確認したい。	(市長) 私は、選挙公約の中でも、住宅密集地には建設させないと市民に訴え市長に当選をした。今もこの考えは一つも変わっていない。検討委員会に場所の選定はお任せしているが、滝地区に検討委員会が場所を選定しても、最終決断は市長にあるため、滝地区には建設はさせません。これは、選挙公約前からの私の考えです。住宅密集地に迷惑施設といわれるような施設は建設させない。

11	(市民D) クリーンセンターの用地検討委員会からの結論は出ていないが、力強いお言葉を頂き、滝野の住民としてお礼を申し上げる。用地検討委員会（環境整備事業組合）、有識者中心の第3者委員会であるが、この検討委員会の決定と、環境整備事業組合の管理者（市長）との権限関係について確認をしたい。なぜならば、用地検討委員会が最高点をつけた選定場所について、管理者は意見できないのか。用地検討委員会の決定場所が管理者の決定場所となるのか。現在地（テニスコート）と滝地区の2択との話をよく耳にするが、市長が市長公約を守ることで、この2地区は事実上ありえない場所と判断していいと思うがそのあたりを伺いたい。	(次期中間処理施設対策担当課長) 用地検討委員会の答申に管理者（市長）はこだわる必要はありません。最終決定権者は管理者（市長）になり、権限関係については管理者（市長）が上となります。二次審査までの状況を申し上げますと、吉田地区が、マイナス30点で第1位、岩戸地区と現在地がマイナス36点で第2位、滝地区がマイナス37点で第4位、武西地区が、マイナス59点で第5位という状況となります。 (市長) 用地検討委員会の判断についても、有識者を中心に構成されていることから尊重させていただきますが、最終判断は私自身にあります。選挙公約同様、住宅密集地には建設は考えておりません
12	(市民E) 滝野プラザの商業地の誘致についてもう少し詳しくお願いしたい	(市長) URからは、出店に向けての問い合わせや引き合いなどはあるものの、業者が出店に向けて詳細などを検討していくと、出店を見合わせる業者が多いと伺いました。印旛日医大のランドロームの撤退の経緯もあり、業者が決定するまでには、お時間がかかると思いますが、粘り強く働きかけていきます。
13	(市民F) 滝野地区は、国から景観賞をいただいた地区です。きれいな街として移り住んできたが、合併前にさざんかななどの樹木を本埜村が知らないうちにすべて切ってしまった。今その場所は、雑草だらけになってしまい昔の景観賞を頂いた時の面影が全くなくなって残念に思っている。その現状を市長に知っていただきたいと思っている。 (市民F) 滝野地区は、国から景観賞をいただいた地区です。きれいな街として移り住んできたが、合併前にさざんかななどの樹木を本埜村が知らないうちにすべて切ってしまった。今その場所は、雑草だらけになってしまい昔の景観賞を頂いた時の面影が全くなくなって残念に思っている。その現状を市長に知っていただきたいと思っている。	(市長) ご意見として伺う

14	(市民G) 小中学校のエアコン整備について、議会では「全校一斉に整備」と言っていることに対して、違和感を感じている。子どもを持つ親としては、子どもが学校に通っているうちに整備してくれた方が良くと保護者たちは考えていると思うが、自分の子どもが卒業しても、そこに通う子供たちに一日でも早くエアコンを設置してあげて、より良い環境で学習に取り組んでももらいたいと考えています。	(市長) 市内の小中学校は、児童生徒数に大きく開きがあり、小規模校では全校50人以下という学校もある。私としても平等性から全校一斉にエアコン設置をしてあげたい気持ちはあるが、今後の学校の統廃合の関係を考慮すると、現実には難しいと思う。しかし、小規模校には、業務用のエアコンを無理して入れなくても教室に家庭用の容量の大きいエアコンを2台程度入れることでコストを抑えられるのではないかと考えている。私自身小中学校を視察してみて身に染みて暑さを実感した。エアコン整備について、一日も早く設置できるよう9月の定例会時にエアコン設置の補正予算を提出する予定で調整を行っています。
15	(市民H) 高齢者が印西市でも多く居住している中、千葉ニュータウン中央地区圏内にはグラウンドゴルフ場やパークゴルフ場が整備され、高齢者の憩いの場として活用されている。滝野の高齢者たちは滝野公園内でグラウンドゴルフを楽しんでいます。草刈りの回数が他より少ないため、ボールが転がらず大変困っている。草刈りの回数をもっと増やして整備してほしい。また、草刈りをした後、刈りっ放しになっているため困っている。何とかしてほしい。	(市長) 草刈りについては、年6回ということでは聞いているが、グラウンドゴルフを行うような場所については、担当課に草刈りの回数を増やすよう指示をしてみる。草刈りの刈りっ放しは予算の削減等でコストを抑えているものと認識しているが、その状況についても担当に聞いて私自身、把握しておく。
16	(市民I) 滝野地区には、県道に囲まれている場所であるが、滝野1丁目～6丁目までは外周に街灯が全くない。その道路が、県道、市道どちらかわからない。防犯的に問題があるため、街路灯もしくは防犯灯などを設置していただきたい。	(市長) 道路の管轄を確認し県道であれば印旛土木事務所に担当を通し要望する。また、市道であれば現地確認を行い、対応を検討する。
17	(市民J) プール開放についてお尋ねしたい。市から監視員のアルバイト代を予算で出していただきましたが、時給が安すぎて人が集まらない。都内で比較すると3分の1の金額です。他の学校にも確認をしたところ、人件費が一番の懸案事項になっており、実施を見送っているとのことなので、市内の小中学校が1校でも多く夏の暑い時期にプール開放が実施できるよう人件費の見直しを行ってほしい。	(市長) プール開放については、私の選挙公約の一つでもあります。夏の暑い時期に子どもたちにプールを開放することで、すこやかで、たくましく成長していくものと思っています。近隣の状況を把握し次年度に向けて検討させていただきます。

	意見・要望など	市長の発言
1	(全体) 戸神台地区の避難場所を中央駅前地域交流館に変更および集会所、地域で使えるコミュニティ施設などの新設について	避難場所については、避難の目的により、広域避難場所、指定避難所、特別避難所、一時避難場所に分けられています。 質問にある避難所は、印西市地域防災計画で位置付けている「家屋の全半壊、焼失、浸水により住所を失ったものまたは居住が困難な被災者のうち、避難が必要とする者を一時収容し、保護するための指定避難所」のことと思われますが、指定避難所は、災害時における避難者の安否確認や情報伝達及び食糧物資の支給等の機能を持たせており、小中学校等の施設に開設し、可能な人員を配置することとしております。 中央駅前地域交流館については、特別避難所として指定しており、福祉避難所として、災害時要援護者に対する特別な配慮をする施設として位置付けていることから、指定避難所とすることは考えておりません。 避難については、まず、身の安全を確保することが第一であり、災害の状況などにより避難する場所は異なってしまうので、普段から災害に応じた避難場所等について、地域の中で話し合っていただきますようお願いいたします。 次に、集会所、地域で使えるコミュニティ施設などの新設についてでございますが、現在、市には4館のコミュニティセンターがあり、地域の皆さんで構成される運営協議会等により管理・運営していただいているところでございます。コミュニティセンターは、近隣に公民館等の公共施設の無い地域におきまして、コミュニティ拠点の必要性等を地域住民の皆様と協議しながら整備したものでございますが、合併後、市域の拡大いたしました現在におきましては、市内の施設配置のバランスや今後の財政状況等も考慮いたしますと、設置検討は大変難しいものと考えております。 なお、コミュニティセンターの利用に対象区域等は設定しておりませんので、広く皆様にご利用いただけるものと考えております。また、戸神台自治会・戸神台東自治会におきましては、中央駅南コミュニティセンター、通称サザンプラザの運営協議会に加盟されていると聞いております。 集会所等におきましては、戸神台地区には戸神台二丁目3番地2に200㎡の集会所用地がございます。これは、戸神台1・2丁目の自治会等の皆様が共同で集会施設を設置する際の用地でございます。当面の間は集会所設置の予定が無いとのことで、現在、各自治会からの要望により暫定的に防災倉庫用地として貸付しております。 集会所建設の際は市の補助金がございますので、今後、皆様でよくお話しいただき、集会所設置の方針が決まりましたら、自治会長を通し担当課である市民活動推進課にご相談ください。

2	(保育課、学務課) 戸神台地区の保育園・小学校の新設について	戸神台地区の保育園・小学校の新設についてお答えします。戸神台地区を含む千葉ニュータウン中央駅南地区は、近年、大型マンション等の新規分譲が進んでおり、保育需要が急激に増加したエリアですが、現在も大型マンション建設が進んでおり、今後ますます保育需要が増加することが見込まれることから、市といたしましては、現在、千葉ニュータウン中央駅周辺に保育園新設を希望する複数の事業者と協議を進めております。 内容といたしましては、平成27年4月開園を希望する保育園分園新設の協議をはじめ、平成28年度開園を希望する事業者とも協議を進めており、また、平成29年度に認可保育園への移行を希望する既設の認可外保育施設との協議も行っておりますことから、今後、千葉ニュータウン中央駅周辺においては、300名程度の保育の受け皿拡大を図る予定でございます。 次に戸神台地区の小学校の新設予定についてのご質問ですが、現在戸神台地区において、新設校の予定はございません。 戸神台を含む千葉ニュータウン中央駅南地区においては、共同住宅や戸建住宅の建設、販売が進行しており、児童の増加が相当数見込まれるところでございます。児童の受入については、内野小学校は空教室の活用、小倉台小学校は校舎の改修による教室の増設で対応してまいりたいと考えております。
3	戸神台地区の病院誘致およびH28新設予定の「リハビリ病院」の具体的な内容について	戸神台地区の病院誘致およびH28新設予定の「リハビリ病院」の具体的な内容についてお答えします。 現在、市において、戸神台地区への病院誘致の計画はございません。 また、千葉ニュータウン中央駅圏において、平成28年4月の開業を予定している医療法人社団生和会が計画するリハビリを専門とする「(仮称)千葉ニュータウンリハビリテーション病院」でございますが、予定している診療科目は、内科及びリハビリテーション科であり、病床数につきましては、120床と伺っております。
4	千葉ニュータウン中央地区の今後の都市計画(ランドデザイン)について	千葉ニュータウン中央地区の今後の都市計画、ランドデザインについてお答えいたします。 市といたしましては、印西市都市マスタープランにおいて、千葉ニュータウン中央地区のキャッチフレーズとして「多様な機能と暮らしが調和した、幾世代にわたって住み続けることのできるまち」を掲げ、暮らしに必要な様々な機能や環境が計画的に整備された都市空間を保全し、居住者の地域への定着を促すことによって、都市としての成熟化を目指すこととしております。 さらには、新住宅市街地開発事業によって整備された都市施設や、東京都心方面や成田国際空港への交通利便性を活かし、さらなる市の発展をリードする北総地域の玄関口にふさわしい都市機能を兼ね備えたまちの形成を目指すこととしております。 今後も、既に整備されているこれらの様々な機能や都市施設をベースに、地区計画等の既存の法制度を十分に活用することにより、都市計画に定めた土地利用に即した適正な建築物の立地を誘導し、良好な市街地環境の保全を図ってまいりたいと考えております。

5	市での自然エネルギー（太陽光パネル）の取り組みおよび東京オリンピックに向けたスポーツ振興の取り組みについて	市での自然エネルギー（太陽光パネル）の取り組みについておよび東京オリンピックに向けたスポーツ振興の取り組みについてお答えいたします。 市では、平成24年度に策定した環境基本計画に再生可能エネルギー化の推進などを重点プロジェクトとして定め、再生可能エネルギーの利用を促進しているところでございます。 平成17年度から実施している太陽光発電システムと太陽熱利用温水器の導入補助に加え、昨年10月からは家庭用燃料電池システム、定置用（ていちよう）リチウムイオン蓄電システム、エネルギー管理システム、電気自動車充電（じゅうきゅうでん）システムの住宅用省エネルギー設備の導入に対しても、補助を実施しているところでございます。 次に、東京オリンピックに向けたスポーツ振興の取り組みについてでございますが、市スポーツ振興の取り組みにつきましては、現在、開催都市の東京都を始め、千葉県や近隣自治体などの動向を注視しているところであり、現段階では、スポーツ大会やスポーツイベントなど、具体的な取り組みには至っておりません。 しかしながら、約半世紀ぶりに開催される「東京オリンピック・パラリンピック大会」を契機としたスポーツ事業は必要と考えておりますので、周辺自治体の取り組みなども踏まえ、検討して参りたいと考えております。
6	（市民A）クリーンセンターの移転について現状の進捗状況はどうか。	（市長） 市長選挙の時から繰り返し話をしているが、9住区への移転は断固として反対であると言いつけてきた。その思いが市民に伝わり市長選挙を経て、市長に当選したものだと感じている。今もその考えにズレはありません。 その後、クリーンセンター移転に係る用地検討委員会を立ち上げました。それは、一般公募を含む17名で構成される組織である。約1年半をかけて検討してもらいました。その検討委員会の中で公募をかけたところ当初6地区が応募に上がってきたが、そのうちの2箇所については、経済的理由など会社の方針で取り下げをしてきました。その後、用地検討委員会で約17回程現場確認をしながら確認をし、9月30日に用地検討委員会から答申が提出されました。用地検討委員会で適地と認められたのが吉田地区になります。今後は、正副管理者で1カ月程度検討を重ね、その場所が適地として認められるか検討し決定する予定です。
7	（市民A）市民参加の街づくりを進めてほしい。市の担当課に聞いたところ、何をしているのか理解ができなかった。もっと市民に分かりやすい行政運営をしてほしい。	（市長） 開かれた行政運営ができるよう努力をする。
8	（市民B）クリーンセンターの跡地利用をどのように有効活用しようとしているのか。将来的なビジョンは決まっているのか。	（市長） 現段階では、何も決まっていない。現状移転計画を進めているが、用地の取得、インフラ整備、環境アクセスなどの認可を取得していくと最低でも8年程度の時間を有するのではないかと見込んでいる。その後、既存する建物の活用に入っていく。現状では、正副管理者でクリーンセンターの用地を決定した後、現施設の活用について検討を始める予定です。

9	(市民C) 消費税を上げる際の国の考えでは、社会保障と税の一体化ということでしたが、その中の社会保障の部分が、医療、介護、子育て、年金に消費税を増税した分、充当するとのことであった。病院を建設するよりも、24時間対応できる訪問診療、在宅医療に重点を置くべきだと思う。印西市の取り組みはどうなっているのか。	(市長) 市も高齢化が進んでいる中、早急に対応しなければならない問題だと私自身認識をしている。本来であれば、家族が高齢者のケアをするのが一番良いとは思いますが、家族構成も複雑化になっている今、非常に難しい問題になっていると思う。ご意見として伺う。
10	(市民D) 市にも救急医療を誘致して医療体制の充実を図ってほしい。行政が補助金を出して、地代についてもURと交渉し格安な地代で病院に貸してはどうか。	(市長) 救急医療についても、市内にはH原クリニックが行っていたが、最近地権者のトラブルなどを抱え、病院自体閉院しているようだ。救急医療について、担当課に現状を確認し行政の介入の妥当性を考慮してみる。
11	(市民E) 市には国の出先機関がない。ニュータウンに国の出先機関を誘致してはどうか。	(市長) 国の出先機関となると中々難しいと思う。県の防災拠点を印西市にという話もあったが、市原に決まったようだ。千葉ニュータウン中央地区付近は、URが土地をほぼ所有しているため地代の関係もあったかもしれない。今後、国や県の出先機関誘致について、話が先方からあった場合に検討してみる。
12	(市民F) 印西総合病院が閉院になった場合、印旛日医大の分院として活用してはどうか。その際、地代が高いのであれば市が地代を肩代わりしてはどうか。	(市長) 印西総合病院自体、売り出しているわけではないし、印旛日医大も経営状況は黒字ではないと伺っている。現状では、そのような話は日医大からもないためコメントは控える。また、日医大の分院のために市が地代を支払う行為は、他の医療機関や企業などの平等性もあるため難しいのではないかと。

12. 市民ふれあい懇談会

市長タウンミーティング（ふれあい文化館）での質疑内容

実施期日－平成26年7月12日・午前10時～正午

参加人数－13人

	意見・要望など	市長の発言
1	（市民A） 私の意見としては、市が提示しているプランがベストだと考えています。 ① 整備する時期については、全校一斉に整備するのは難しいのではないかな。 ② 市の提案をベースに小学校から整備し、その後、中学校の整備に入るのが良いのではないかな。 （市民B） 私も全校一斉に整備するのは難しいと思う。やはり、市の提案するプランに賛成です。 小学校、中学校の順で行うのがベストだと思う。 工事期間についても、6カ月間で完了するのは無理があるように感じる。 また、電力供給についても、東電以外の供給方式、ガスや太陽光発電なども視野に入れて考えてほしい。	（教育総務課長） エアコン整備については、コストダウンに重点を置いて設計を組む予定でいます。エアコン設置を全校一斉整備を行うことについては、設計をしてからの検討課題になります。具体的には、工事の形式をどのようにするか。または、発注形態を分割にすることや、工期等の関係も考慮に入れ、設計をしてから判断する方向で現在は準備を進めています。
2	（市民C） 私も市の提案に賛成です。費用についても市民の税金を10億近く使うことや、学校の統廃合なども今後の課題となることから、全校一斉に整備というのは難しいのではないかな。 学校の統廃合について、市の方向性を説明してほしい。なぜなら、エアコンを全校一斉に設置した場合、廃校になった学校のエアコンが無駄になってしまうため。	（教育総務課長） 統廃合の関係については、現時点で生徒・児童数の増減について把握し、部内で検討をしており、適正規模、適正配置について基準を定め、検討する準備を進めております。学校の統廃合は地域との調整も必要になり時間もかかることが予想されるため、基本的には、現在進めているエアコン設置事業とは切り離して進めていきたいと考えております。しかし、ご指摘のあった小規模校にエアコンを設置する場合は、工夫を凝らしながら最小限での設置をしていきたいと考えております。
3	（市民D） 滝野小学校PTA会長として何度も学校に足を運びエアコン設置について要望をしている。議会中継もテレビ何度も観ているが、市の原案で一日も早くエアコンを設置していただきたいと思う。 また、市の予算で設置するため、市民の税金を無駄にしないようコスト優先で設計を行ってほしい。 他には、クリーンセンターの移転候補地を滝野から外してほしい。	（市長） 用地検討委員会の中では、市街地に近い場所はよくないとの意見が出ている。また、私の選挙公約でも市街地に近い場所はふさわしくないとやってきた。個人的には人家の無い場所、利益供用を及ばさない場所に施設を建設しなければならないと思っている。現在は用地の検討を始めたばかりのため、最終的には地域性や、市長としての私の決断で決定していくことになると思うが、今は検討委員会の動向を見守っている状態である。

4	(市民E) 子供が小学校に通学しているが、私自身学校の役員として、学校に行くことが多いが、職員室と会議室はクーラーがあるため、打ち合わせなどは涼しい環境で行うことができる。しかし、子どもたちの教室にはクーラーがないため、大変暑い思いをしていると子どもたちから話を聞いている。毎年、最高気温が40度近くまでなることがあるが、子どもたちの体調を考えるととても不安になる。子どもたちには首に巻く保冷剤を持たせているが、午前中にはすべて溶けてしまって、一番暑くなる午後は大変な状況になっている。教室には扇風機が2台設置してあるが、熱風になっているため意味がない状況です。 この現場の状況を理解していただき、一日も早く設置をお願いしたい。また、クーラー設置について学校と話し合いなどを行ったことはあるのか併せて聞きたい。	(教育総務課) ご指摘のとおり、6月～9月の暑さは子どもたちだけでなく日本全体で大変な状況になっているのは教育委員会としても認識をしているので、一日も早く設置してあげたいという思いは一緒です。 また、整備計画の状況については、第一に整備計画の設計を行い、予算を確保することが最低条件となっています。その後、最終的な整備スケジュールを決定していくものと考えており、現段階では計画が白紙になったこともあり、スケジュールの進捗は把握できないと考えています。なお、学校との話し合いにつきましては、校長会からのエアコン設置の要望はありますが、個々の学校単位での話し合いは行っていません。しかし、学校との連絡調整の中で、各教職員の先生方からお話などを聞いて、情報共有を図っています。 (市長) 私は、次の世代を担っていく子供たちは印西の宝だと思っており、その子供たちの教育現場を一刻も早く整備してあげたいという思いで毎日取り組んでいます。本来であれば、全校一斉に整備するのが良いと思うが、市が抱える問題は数多くあり、財政状況も考慮に入れると、まずは、20校のエアコン整備を行い、その後、段階的に一日も早く他校の設置をしていきたいと考えています。
5	(市民F) エアコン設置は、市の教育にとって早急に行わなくてはいけない課題だと思っている。行政の責任というのは、市民の大事な税金を有効利用するために事業計画をたて、議会に説明し予算を通すことであると思う。市の職員は思考錯誤を重ね、議会に上程し予算を通す努力をしているのに否決されたのはとても残念である。私自身、予算が議会を通過しなければ、何も始まらないのは分かっている。議会多数派と市民とでは考えにズレがあるのではないか。市民は、議会少数派の意見と一致し、一日も早く小中学校にエアコンを設置してほしいと望んでいる。 市は、議会でエアコン設置の予算を通過させるために今後どのように対応していくつもりなのか。また、市民が議会を動かすにはどのようにすればいいのか伺いたい。	(教育総務課) 議会との絡みについては、物事は何でもそうだと思いますが、やはり誠意をもって話し合いが必要だと思っています。目的は、エアコンを設置することで一致はしています。議会も教育上必要だということについても一致しているので、ここは、粘り強く話し合いをしていくしか方法はないのではないかと考えております。 また、教育委員会としては今後も議会に対し丁寧に粘り強く説明しエアコン設置が一日も早くできるよう準備を進めていきたいと考えています。
7	(市民G) 船穂中学校のエアコン設置はいつになりますか。今年中に設置になりますか。	(教育総務課) 船穂中学校のエアコン設置については、平成28、29年に大規模改修工事を予定しております。その中で、エアコン設置を対応していく予定です。当初の改修予定でいくと、平成29年になると予想されます。

13. 市民ふれあい懇談会

市長タウンミーティング（印旛支所）での質疑内容

実施期日－平成26年7月12日・午後2時～4時

参加人数－11人

	意見・要望など	市長の発言
1	（市民A） 教育総務課長が答弁（説明）をした内容の文書は配布にならないのか。説明を聞いていたが、私も含め参加している皆さんは理解できないのではないかと。これでは、情報共有にならない。市と市民が共に情報共有をするのであれば、説明した内容の文書を配布するべきだと思う。	（秘書広報課長） ご指摘いただいた教育総務課長の説明内容ですが、参加者の皆様に配布するようには用意しておりません。この後、質疑応答をさせていただく中で、参加されている方が情報共有できるように進行させていただきたいと考えておりますのでご理解ください。
2	（市民B） 教育委員会の説明の中で、あいまいな表現が多いような気がする。「リースは割高になると言われている」とか、「PFI方式は高コストになる場合がある」といった説明があったが、印西市が進めようとしている直営方式、リース方式、PFI方式の具体的なコストの比較費を教えてください。また、詳細の設計の金額は算出できているのか併せて伺いたい。	（教育総務課長） 先ほど説明した3方式のコストについては、整備の段階のうえでは、それほど差はでないものと認識しております。3方式とも保守管理面で、様々な条件設定がありますので、その内容によっては、コストも変動してくるものと考えています。PFI方式も同様に管理面の整備状況次第では高コストになる場合があると考えております。あくまでも一般論についてお話させていただきました。 今度、市として整備をいつまでにどのように進めていくか、一括または分割方式か、何年を考えていくのかを第一の検討課題として方向性を決めて設計を進めていきたいと考えています。 なお、詳細の設計金額については現時点では算出しておりません。
4	（市民） 若萩おむすび自治会で5月16日に教育委員会に意見書を提出させていただきました。内容については「予定している小中学校教室エアコン導入について、印西市の子どもたちのために速やかに事業を実施されるようお願い申し上げます」です。市長には参考資料としてお渡しします。	（市長） おむすび自治会の皆さまが、地域の子供たちのことを思っ一刻も早く小中学校にエアコン設置を願っていることはありがたく感じている。私自身、次の世代を担っていく子供たちを印西の宝だと思っている。毎年記録的な暑さが続く中、子供たちはとても辛い思いをしているのではないかと常に心配をしている。 一日も早く議会の同意が得られるよう、粘り強く説明をしていく。
5	（市民D） アンケート中の設問の中で、整備期間、平等性、設置費用の問題について優先順位をつけることになっているが、何を判断基準にして回答したらいいのかわからない。今後は、このようなことがないように事務局にはお願いしたい。また、市長には一日も早く子どもたちに快適な環境で学習できる場所を提供できるよう頑張ってください。	（秘書広報課） 資料の配布等については、貴重なご意見として伺い、今後の参考とさせていただきます。

14. 市民ふれあい懇談会

市長タウンミーティング（中央駅前地域交流館）での質疑内容

実施期日ー平成26年7月13日・午後2時～4時

参加人数ー18人

	意見・要望など	市長の発言
1	（市民A） 永治小学校は、児童数も減少していると聞いている。全校一斉にエアコンを設置し、公平・平等にという考え方は違うのではないか。いずれ統廃合が予想される学校に設置するのは税金の無駄になるのではないか。	（教育総務課長） 基本スケジュールにおいては、児童数が減少または少ない学校について優先順位を部内で検討をしています。児童数が少ないからといって、設置計画に入れないという考え方は、教育上の平等性にかけてと考えております。現状では、現計画を白紙に戻し、みなさまのご意見を市長がお聞きし、今後の計画に参考にするといった予定となっています。
2	（市民B） 市が提示した3方式の整備手法について、概算額を提示していただかないと、私たちは比較検討ができない。また、整備手法の中で、一括方式のデメリットな根拠を提示していただきたい。	（教育総務課長） 先ほど皆様にお話しした3方式は、他市町村などが整備を行った際の方式について提示させていただきました。その中で、みなさまのご意見や他方式などについての考えを聞き、今後、市が整備を行う際の参考とさせていただければと考えております。ご指摘いただきました概算については、現状、設計を行っていないため提示できません。一般的に多く市町村などが採用した方式を説明させていただきました。次に一括方式については、教育部門での予算配分になりますが、市の限られた予算の中で、一括でエアコン設置をすると、現在進めている21住区や学校給食センターの新設、また既存する給食センター2施設の改修などに多く影響が出てくると予想されると考えております。
3	（市民C） これから設計をすると伺ったが、太陽光発電は検討しているのか。また、戸神台地区は、マンションの建設ラッシュが進み若い世代の入居も増えている状況の中、小学校がニュータウン北とニュータウン南に分かれている。小学校建設用地も無くなったと聞いているが、学校区の区割りの検討は行わないのか伺いたい。	（教育総務課長） 太陽光発電については、大規模改修時に試験的に設置しています。太陽光発電は、天候に左右され安定的な発電が確保できない場合も想定されることから、今回のエアコンの設計には取り入れないことになると思います。また、学区問題については、教育委員会としても戸神台地区の人口増加に伴う学校新設及び通学問題は認識しております。学校区の区割りも今後、学校の統廃合計画と併せて対応させていただきます。
4	（市民D） エアコン設置には、国庫補助金があるが、市の直接的な負担は国庫補助金内で全額負担できれば市の負担はないと思う。しかし、補助金だけですべてのエアコンが設置できるとは考えづらい。そこで、エアコン導入に係る費用、その他の費用について、市の一般財源から直接負担する金額はどのくらいになると考えているのか伺いたい。	（教育総務課長） 特定財源については、国の補助にもその状況によって補助率が異なってきますので、現段階では、設計前ということもあり、一般財源の支出予定額を提示できない状況です。

5	(市民E) 議会を傍聴しているが、2回とも否決されているが、議員各位は市民の声を軽視していると思う。実際に学校に足を運び、先生や保護者、児童・生徒に話を聞くと一日も早く設置をしてほしいと言われる。なぜ、議員は現地調査をしてないのか。20校中5校ということだが、その5校の学校名を伺いたい。	(教育総務課長) 当初計画の5校ですが、小倉台小、原小、いには野小、滝野小、木下小です。しかし、現時点では、木下小と木刈小は逆転しております。
6	(市民F) 問題解決のために、エアコン設置に反対した議員と市の教育委員会の職員とは議会終了後、意見交換などは行ったのか。	(教育総務課長) 議員からの意見交換については、現在のところございません。譲歩の件につきましては、コメントを控えさせていただきます。
7	(市民G) 21住区の小学校建設の入札が不調になり、変更を何回もした結果、やっと落札されたと聞いたことがあるが、エアコン設置についても、全校一斉に入札を行った場合、同じようなことが起きるのではないかな。	(教育総務課長) 発注形態を精査し、今後設計を組む際の参考意見とさせていただきます。
8	(市民H) エアコンについて、議会中継を観ていて異常な事態だと思っている。私は、市の提案で進めてほしいと思う。反対している議員は、現状をもっと勉強してほしい。	(市長) 一日も早く設置できるよう努力する。
9	(市民i) 市の提案に賛成します。統廃合を考慮した場合、全校一斉に設置することは税金の無駄になると思うが伺いたい。	(教育総務課長) 現時点では、設計前の段階のため、もし、仮に一斉に設置した場合、小規模校については、発注形態を検討し無駄にならないような設計の手法を検討していく。
10	(市民J) 放射能廃棄物の期限が迫ってきていると思うが、今後の見通しを伺いたい。	市長) 期限までに国が最終処分場を建設しなかった場合については、柏市、流山市、松戸市は、持ち込んだものについて各市に持ち帰ることで、持ち込み当時に覚書書をお互い交わしております。今は、国の動向を見守っている状況です。

11	(市民K) 白井市では、憲法に関する講演について、政治活動に該当するということで、市の後援がいただけなくなると同時に施設の使用も許可されなくなってしまった。印西市については、今年度については、後援をいただいています。今後、白井市のように政治活動に該当するという見解で規制をかけるのか伺いたい。	(秘書広報課長) 白井市では、そのような見解（解釈）に変更したと伺っております。印西市では、現時点において、許可規定（基準）の変更は考えておりません。
12	(市民L) 広域災害説明会について、市の備蓄は1日分に満たないと説明があったが、予算が無いからと考えますが、備蓄が少ないのに、エアコンを全校一斉に設置するというのは矛盾があるように思う。	(秘書広報課長) 災害や人命に係る予算も市としては考えていますので、今後、エアコン設置を設計する際の参考にさせていただきます。
13	(市民M) タウンミーティングの時間が1時30分は短すぎる。今後、半日ぐらいの日程で開催してほしい。 職員の採用について、学力もないのに、議員の紹介や縁故などで、採用されている職員が多い。そのような職員は、すべて実名・テストの点数を市民に公表すべきではないか。	(秘書広報課) スケジュールについては、市内の会場を持ち回りで限られた日程の中、開催しております。1会場のみでの開催ではないため、時間を1時間30分程度とさせていただきました。市の職員採用については、正規の手続きにより、統一試験を実施し、採用しておりますので、縁故での採用はありません。
14	(市民N) エアコン設置には政治的決着をする時期になっていると思う。市は、計画の見直しを早急に行い、反対議員に歩み寄り議会を納得させ一日も早く予算を通すことを考えていってほしい。意見としての発言なので回答は不要です。	特になし。
15	(市民O) 参考の意見ため、回答・解説等は不要とさせていただきます。エアコンの設置については、中学校を先に設置した方が良いと思う。千葉ニュータウン中央地区のムクドリについて対策を東電に、電線に鳥がとまれないような器具の設置を働きかけてほしい。	特になし。

15. 市民ふれあい懇談会

市長タウンミーティング（文化ホール）での質疑内容

実施期日ー平成26年7月13日・午前10時～正午

参加人数ー8人

	意見・要望など	市長の発言
1	(市民A) 直営方式とリース方式の金額の差及び、ランニングコストはどのくらいになるのか。	(教育総務課長) 直営方式、リース方式のコストについては、現時点では設計段階でのため具体的な数字は算出できておりません。
2	(市民B) エアコン導入を市長が公約として掲げ、実現に向けて取り組んでいることに感謝いたします。 児童の保護者からは、子どもたちの体調を心配する声が私のところにも数多く聞こえてきます。子どもが良い環境で学習などができるよう一日も早く設置してください。	(市長) 一日も早くエアコンを設置できるよう準備を進めています。
3	(市民C) 全校一斉に設置をした方が良いという話をよく耳にするが、現在、全国的に少子化が進む中、印西市でも今年小学校に子どもが入学しなかった学校があると聞いています。このような中、市内の小中学校の統廃合は他人事ではないような気がしますので、市の考えの児童数の多い学校から順にエアコンを設置する考えに賛成します。あくまでも、私の意見を述べているので、この件の回答は不要です。	(市長) 回答なし
4	(市民D) エアコン設置についての配布資料が少ないと思う。タウンミーティングを開催するのであれば参考となる資料をもう少し配布してほしい。以下2点について教育総務課にお聞きしたい。 ① 教室数について…エアコン設置（整備）しなくてはならない教室数について ② 3つの整備手法について…メリット、デメリットの説明または、資料を配布できないのか。	(教育総務課長) ご説明した教室数については、学校が保有している教室数ではなく、実際に使用している教室数または、今後、使用予定が決まっている教室になります。次に、整備手法については、資料にもあります当初スケジュールを一旦白紙に戻して、皆様からの率直なご意見を頂戴するという趣旨で開催しています。今後、3つの整備手法についてアンケートを参考にしながら、市の中で、メリット、デメリットを精査し決定していく予定となっています。

5	(市民E) 市民の大半が一日も早くエアコンを設置してほしいと思っている。しかし、議会で予算が通過しないと前に進まない。なぜ、議会だけが市民の意図と反し、反対しているのか。議会の審議の経過等について伺いたい。	(教育総務課長) 議会からの審議結果について、3つのご提案がありました。1つ目は、エアコン設置には議会で十分に説明がされていないという点。2つ目は、3分割方式で整備するという点について、学校間の平等性についてという点。3つ目は、発注方法について、市では直営方式で議会に説明をしたが、議会からは、もう少し他の方式も視野に入れ、比較検討が必要なのではないかという説明がありました。なお、総括としては、市民の意見を聴いて検討すべきということでした。
6	(市民F) エアコン整備について財政調整基金の活用を検討しているのか。	(教育総務課長) 冒頭に市長からお話しさせていただきましたが、市では、他にも重要な事業がございます。教育部門についてもエアコン設置だけではなく、多額の費用を支出しなければならない大規模な改修事業等もございますので、財政調整基金をエアコン整備ということだけに特化した活用は考えておりません。